

今再びサクラサク城山  
佐伯文化の創造拠点として

10.31

さいき城山桜ホールオープニングイベント  
開館記念セレモニー&コンサート

佐伯出身の音楽家、テノール歌手 土崎譲氏による総合演出

第1部の式典では、地元出身のアーティストを中心に厳かに進行するステージでホールの幕開けを告げます。「開花」と題された第2部では、新進気鋭のピアニストによる名器スタンウェイのお披露目、さらには世界的オペラの名曲を一堂に集めて、市民の皆さんとともに開館を祝います。

第1部 開館記念セレモニー 10時00分～

「ソレムニス ～式典～」

第一部の式典は関係者のみで行われます。  
関係者以外の方のご入場はご遠慮いただいております。

小菅 優 ピアノ披露・独奏

- ショパン エチュード作品 10-1
- ショパン ノクターン作品 15-2
- ショパン エチュード作品 25-1  
「エオリアンハープ」
- ショパン エチュード作品 25-12  
「大洋」

謡と弦楽四重奏

馬場 法子作曲「ハゴロモスイート」  
能声楽家 青木 涼子と弦楽四重奏



能声楽家 青木 涼子

東京藝術大学音楽研究科修士課程修了(能楽観世流シテ方専攻)。ロンドン大学博士課程修了。世界の主要な現代音楽の作曲家と共に、能の音楽である「謡」を素材にした新しい楽曲を発表している。パリの秋芸術祭、ムジークフェストベルリン、バルトーク・フェスティバルなどの音楽祭への参加や、コンサートへボウ、ベルリン・フィルハーモニー、フィルハーモニー・ド・パリなどの主要なホールに出演するなど、世界的な活躍をしている。

佐伯市歌独唱 西谷 英恵

ピアノ：中山 博之



ソプラノ 西谷 英恵

大分県立芸術文化短期大学音楽科卒業、同音楽専攻科修了。放送大学教養学部で単位取得後、独立行政法人大学評価・学位授与機構より、学士(芸術学)の学位取得。オペラでは「魔笛」「椿姫」「ボッペアの戴冠」等、その他大分二期会ガラコンサートやパヴァ「マニフィカト」、和楽器アンサンブルとの共演など多数出演。

ヴェルディ「椿姫」より「乾杯の歌」

独唱：佐藤 美枝子、土崎 譲  
ピアノ：中山 博之



ヴァイオリン 亀井 庸州



ヴァイオリン 辺見 康孝



ヴァイオリン 安田 貴裕



チェロ 北嶋 愛季

第2部 開館記念コンサート 13時30分～

「フィオーリス ～開花～」

観覧には事前申し込みが必要です。

小菅 優 ピアノリサイタル

シューマン/リスト編曲：献呈  
シューベルト：さすらい人幻想曲

ピアノ 小菅 優

2005年カーネギーホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響等と共演。2010年から15年にはベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を東京、大阪で行い各方面から絶賛を博した。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含む、ベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。



シューマンの甘美なメロディとシューベルトの超絶技巧を

スタインウェイで楽しむ。



ブリリアントな高音域、伸びのある艶やかな中音域、突き上げてくるような圧倒的な低音域は、現行モデルより明らかに膨らむサウンドと、無限の表現力を感じさせます。

スタインウェイのノウハウと技術に加え最適にエイジングされた琴線に触れる最高の響きを楽しめます。ぜひこの機会にご来場ください。

ガラ コンサート

オペラを代表する名曲を一流のソリストが披露。

1. 合唱組曲「豊後の國 佐伯」より吉岡愛梨 作曲「城山-独唱-」/ソプラノ
2. ビゼー「カルメン」より「ハバネラ」/メゾソプラノ
3. プッチーニ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」/テノール
4. ロッシーニ「セビリアの理髪師」より「陰口はそよ風のように」/バス
5. プッチーニ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」/ソプラノ
6. ヴェルディ「椿姫」より「乾杯の歌」/全員



ソプラノ 佐藤 美枝子



メゾソプラノ 但馬 由香



テノール 土崎 譲



バス 伊藤 純



ピアノ伴奏 中山 博之

応募方法

往復はがきに氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、年齢、電話番号、来場希望人数、希望イベント名(フィオーリス、フォーラム、両方でも可)を記入し応募ください。

※1人あたり1通・4人までです。申し込み多数の場合は抽選

※当選発表は当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。

応募・問い合わせ先

〒876-8585 佐伯市中村南町1番1号  
佐伯市役所 文化芸術交流課文化芸術振興係  
(電話)0972-22-4529

定員 各350名

入場料 無料

応募期限 9/30(水) 消印有効

11.1

国民文化祭レガシー事業

文化芸術  
フォーラム  
14時00分～

観覧には事前申し込みが必要です。

第1部

子ども・市民ミュージカル  
宇目神楽保存会共との演舞台

神楽の厳かでダイナミックな世界観と、ミュージカルの歌やダンスが物語の中で息づく。



演目「蕾(TSUBOMI)～桜舞の讃歌～」  
脚本：後藤 香 演出：岸本 尚泰

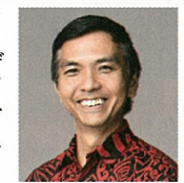
第2部

パネルディスカッション

テーマ「地域が輝く芸術の力」

佐伯市では次世代に継承する新たなまちづくりを展開するため、文化芸術振興計画を市民のみならずと策定しています。今回は佐伯にゆかりのある文化人を招き、芸術の持つ力について幅広い視点で意見を交わします。

コーディネーター



佐伯市文化芸術振興計画策定アドバイザー  
平田 大一

パネリスト



作家 小野 正嗣



女優 常盤 貴子



武蔵野美術大学教授 新見 隆



佐伯市長 田中 利明